

令和7年度西成特区構想エリアマネジメント協議会  
第1回環境健康専門部会 議事要旨

1 日 時 令和7年10月7日(火) 午後6時30分から午後7時40分まで

2 場 所 西成区役所4階会議室 4-7会議室

3 出席者

(有識者)

垣田大阪公立大学大学院教授

白波瀬関西学院大学教授

(行政関係者)

【西成区】

北野市民協働課長、浅野地域支援担当課長、

生駒保健担当課長

【環境局】

乗鞍事業管理課長代理、

茶畑南部環境事業センター事業推進担当課長

【事務局(西成区)】

式地総合企画課長、竹内総合企画課長代理

(地域メンバー)

【今宮地域】

永井連合振興町会会長

【玉出地域】

塩田連合振興町会会長

(オブザーバー)

西成警察署

4 議題及び要旨

(1) 不法投棄ごみ対策について

西成区役所市民協働課より、資料に基づいて、西成区における令和7年度の不法投棄対策の取組についての説明が行われた。

<委員からの意見および回答>

- ・私有地にごみが散乱しており、放置するとさらなる不法投棄を招いた。地元の町会長などの協力により所有者を調査して連絡し、きれいになったケースがあった。地域の連携は大切である。
- ・新しく転入した方で町会に加入しない方がいる。アパートなどで加入していない方には情報が伝わりにくく、ごみの分別について周知徹底ができない。ごみ置き場を設置していないアパートもあるため、道路にごみを捨てる人がいる。ごみ置き場の設置について行政より指導いただきたい。

→環境局) 新築の中高層建築物(3階建て以上かつ20戸以上の住宅がある建築物)に対して、ごみ置き場の設置を義務付けている。基準以下のものであっても、敷地内にごみ置き場の確保を求めている。また、大阪市への転入者に対して、区役所にてごみのマナーABCパンフレット(ごみの分別ルールなどを載せた冊子)を配布いただいている。環境局に問い合わせいただいてもご案内が可能である。戸建て住宅については、家の前が回収日当日のごみ置き場というルールであるが、

新築の場合は回収ルートに入っていないため、南部環境事業センターへ連絡が必要となる。

- ・高齢者特別清掃事業の方に近隣道路を掃除していただけるので、とても助かっている。

(萩之茶屋南公園について)

- ・公園内のごみ収集かごに、地域の方でない方が自転車に乗って捨てに来ている。かごがあるから遠くから捨てに来るといふ悪循環が起こっている。
  - ・炊き出しの人たちがダンプトラックで燃料とするための廃材を持ってきている。
- 区) ごみの不法投棄防止を目的とした巡回等を委託事業者が毎日行っている。事業者からはそのような内容の報告は受けていないが、引き続き観測していきたい。
- ・小屋掛けや炊き出しテントについて、強制撤去して欲しい。他の場所ではやっているのになぜ当公園では強制撤去ができないのか。以前より議論しているが長い間状況が動いていない。強制的にやらないと変わらないのではないのか。
  - ・炊き出しで公園を勝手に使用するのは違法行為ではないか。
- 有識者) この内容は、あいりん地域まちづくり会議「公園検討会議」において以前より課題として議論されている内容である。一方で、萩之茶屋中公園も小屋掛けなどの不法投棄があったが、あいりん地域に関係する皆さんと行政が対話を重ねて、一つ一つ課題解決ができ今年2月にリニューアルオープンに至った。当公園についてはすぐにリニューアルというような話は明示されていないが、萩之茶屋中公園のノウハウを活かして今後課題解決に向けて話し合っていく。また、炊き出しについては、有事の際に向けた防災訓練を見据えて「今宮つながり広場」において受入れ準備は整っているが、炊き出しを行っている団体が話し合いに応じない状況がある。今後、次のアクションについて検討していきたい。
- 事務局) 公園検討会議へ申し送りしておく。

(2) 西成区の結核対策について

西成区役所保健担当より、資料に基づいて、西成区における令和7年度の結核対策の取組について説明が行われた。

<委員からの意見および回答>

- ・当初から比べると高かった罹患率をあいりん地域、区内共に下げることができて大変プラス評価である。
  - ・どの施策もそうであるが、初動は多様な取組みを取り入れ罹患率の下げ幅が大きいが、もう一步のところまで下げ止まり傾向になっている。別の角度からの取組みの検討が求められるのかもしれない。
  - ・令和5、6年にあいりん地域、区内ともに増加しているが、原因が分かればお願いしたい。
- 区) 西成区の高齢者の罹患率は全体の7割である。特区構想第1、2期と比べての下げ止まり傾向については、初期の取組み時には結核健診を受けたが、それ以降は受診しておらず、体力が落ちて発症するケースなどが想定される。そういった方にどうアウトリーチしていくかが課題である。また、外国出生の方の罹患率は2割であり、職場や学校の健康診断で見つかっている。西成区だけでなく日本全国の共通傾向として、外国籍住民の人口が多かったり、外国からの転入が多い地域は、罹患率も増加傾向となっている。

(3) その他

① 6月実施の横ぐし会議を受けて、外国籍住民が増えていることに対し、本部会としての対応の方向性などを意見交換

- ・工場跡や長屋であったところが民泊になっており外国人旅行者が増えている。
- ・西成警察) あいりん地域西側において中国系カラオケ居酒屋が増えている。無届で営業しているケースもあり取締りを強化している。また、民泊の騒音苦情などが寄せられている。

② 「医療」に関する会議体を当会議もしくは、新規会議体として扱って欲しい旨、昨年3月開催のまちづくり会議で意見が出ていた。この件に関して、宙に浮かないようをお願いしたい。

→事務局) 検討したい。

## 5 会議資料

- (1) 環境健康専門部会出席者名簿
- (2) 西成区における不法投棄対策について
- (3) 西成区の結核対策について